

指定管理業務評価結果書

1. 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山圏域雇用労働センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山下92-1 名称 津山広域事務組合 代表者 管理者 津山市長 谷口 圭三
(3) 公の施設の所管部署	仕事・移住支援室
(4) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

2. 施設の利用状況

(1) 利用者数等	年間利用者数 26,993人 (前年度31,279人)
(2) 事業の内容	雇用労働関係事業の開催及び一般貸館事業

3. 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	14,487千円 (前年度15,340千円)
	利用料金収入	10,198千円
	指定管理料	3,394千円
	その他の収入	895千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	10,074千円 (前年度9,280千円)
	主な支出 人件費	3,838千円
	光熱水費	2,504千円
	消耗品費	254千円
	修繕料	43千円
	委託料	3,171千円
	使用量及び賃借料	257千円
	その他	7千円

4. 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<p>津山市観光協会の仮事務所としての貸し出し終了や、大ホールで販売を行う 10 割増し料金の団体の利用が減少したため、利用者数・利用料は減少している。今後も広報を行い、利用者数の増加を図りたい。</p> <p>また、複数の部屋の同時利用時や利用者数の多い利用時に、駐車場が不足する事態が生じている。新たな駐車場の確保は困難であるため、施設利用の案内を行う際や、申込用紙の注意書きで、乗り合わせや公共交通機関の利用を呼びかけるようにする。</p> <p>今年度の利用者減少に伴い、光熱水費と下水道使用料が微減しているが、大ホールのスライディングウォールの調整メンテナンスを数年ぶりに実施したため、委託料の支出が増加している。</p> <p>雇用労働センター内の設備等劣化している部分が見られるため、計画的に修繕が行えるよう予算を確保する。</p> <p>予算不足により定期清掃の仕様変更があったため、数年に 1 度は高所作業の清掃を行う。</p>
<p>(2) アンケート調査の概要</p>	<p>18 日の利用者アンケートを実施した。</p> <p>利用者の感想について、利用料は「安い」もしくは「ふつう」の回答が多く、他の施設に比べ利用しやすい料金となっていることがわかる。</p> <p>また、駐車場不足は毎年意見が出ているため、乗り合わせや有料駐車場の利用等の呼びかけを積極的に呼びかけていく。</p> <p>施設内備品について、「椅子が座りにくい」、「プロジェクターがぼやける」、「Wi-Fi の整備」等の意見もあったため、計画的な更新を検討したい。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>利用者数・利用料について、やむを得ない事情があり減少したが、アンケート結果についても、「満足」「ふつう」との意見が多く、「不満」という声が非常に少なかったことは評価する。特に「清掃もゆき届いていてトイレもきれい」という意見を受けていることには注視したい。また備品や駐車場の不足については、毎年意見が出ているため、利用者に対して不便を感じさせないよう工夫し、使いやすい施設とな</p>

	<p>るよう引き続き努めること。</p> <p>今後も中心市街地に位置するという立地条件のメリットを活かし、一層の広報活動により利用促進を図ることを期待する。</p>
--	---